木更津工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	日本語ⅢA

科目基礎情報

科目番号	0138	科目区分	一般 / 必修(留学生)
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	機械工学科	対象学年	5
開設期	前期	週時間数	2
教科書/教材	『日本語文法演習　待遇表現』スリーエーネットワーク		
担当教員	田嶋 彩香,小高 愛		

到達目標

1．専門的な授業の流れが正しく理解でき、内容を正確につかむことができる。
2．個人面接に対処できる。専門的な話題の中で、自分の意見が正確に伝えられる。専門の発表ができる。
3．Ｎ１レベルの読解・文法・語彙などを理解することができる。
4．専門の分野で、論理的な文章が書ける。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	専門的な授業の流れが正しく理解でき、内容を正確につかむことができる。	専門的な授業の流れが理解でき、内容をおおまかにつかむことができる。	専門的な授業の流れが理解できず、内容をつかむことができない。
評価項目2	専門的な話題の中で、自分の意見が正確に伝えられる。専門についての発表が適切にできる。	専門的な話題の中で、自分の意見が伝えられる。専門についての発表ができる。	専門的な話題の中で、自分の意見が正確に伝えられない。専門についての発表が適切にできない。
評価項目3	Ｎ１レベルの読解内容を正確に理解することができる。	Ｎ１レベルの読解内容を理解することができる。	Ｎ１レベルの読解内容を理解することができない。
評価項目４	専門の分野で、論理的な文章が適切に書ける。	専門の分野で、論理的な文章が書ける。	専門の分野で、論理的な文章が書けない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	日本で日常生活を送る上で、積極的にネットワークに加わっていける日本語能力、また、専門分野において専門知識を身につけ、自分の意見を述べることができる日本語能力を身につけることを重視する。
授業の進め方・方法	通常の授業では、文法と待遇表現の教科書を学ぶ。クラスでは常に全員が意見を言い、話し合いながら授業を進める。 必要に応じて、教科書以外にＮ１レベルの語彙や慣用表現なども学習する。 年間一回、興味のあるテーマを見つけ、レポートを書く。レポートは留学生の文集「ＵＨＯ」に掲載される
注意点	授業中は積極的に課題に取り組むこと。学習事項の定着のため、各自しっかりと復習をすること。

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	オリエンテーション 志望校についての相談	授業の内容が理解できる。
		2週	個人面接の練習	教科書・授業の内容が理解できる。
		3週	待遇表現 個人面接の練習	教科書・授業の内容が理解できる。
		4週	待遇表現 個人面接の練習	教科書・授業の内容が理解できる。
		5週	待遇表現 個人面接の練習	教科書・授業の内容が理解できる。
		6週	語彙 作文 個人面接の練習	授業の内容が理解できる。
		7週	前期中間テスト	
		8週	前期中間試験期間	
	2ndQ	9週	前期中間テストフィードバック 個人面接の練習	間違った部分を訂正し、正しく理解できる。
		10週	文法要点整理第18課	教科書・授業の内容が理解できる。
		11週	待遇表現 文法要点整理第19課	教科書・授業の内容が理解できる。
		12週	待遇表現 文法要点整理第20課	教科書・授業の内容が理解できる。
		13週	待遇表現	教科書・授業の内容が理解できる。
		14週	語彙 作文 読解	授業の内容が理解できる。
		15週	前期定期テスト	
		16週	前期末試験期間	間違った部分を訂正し、正しく理解できる。

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	10	0	10	0	20	100
基礎的能力	60	10	0	10	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0

分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0